

- ・泌尿器系：頻尿，血色素尿，腎障害，蛋白尿
- ・皮膚：表皮剥離性接触皮膚炎（接触による）
- ・血液：溶血，溶血性貧血，白血球増加
- ・眼（接触）：結膜炎，角膜炎，角膜潰瘍，虹彩炎，ナフタリン白内障，視神経炎
- ・発癌性（長期曝露）：胃癌，鼻腔癌，喉頭癌，大腸癌

FIRST PROVING

このレメディは，あまり系統だったブルーピングの結果は報告されていません。ブルーピングの基となる数多くの中毒例や臨床例が報告されています。

AFFINITY

主に粘膜（とくに眼，鼻，口，喉頭，呼吸器系など），皮膚，腎臓などに作用します。

CLINICAL APPLICATIONS

■呼吸器系

- ・アレルギー性鼻炎：症状は，急に始まります。眼が

熱く涙が出て痛み，鼻汁も刺激性で多量に出ます。外の空気で楽になります。

- ・枯草喘息：発作性の咳が急に始まります。眼と鼻腔の粘膜がヒリヒリと炎症を起こします。
- ・百日咳：初期の段階
- ・気管支炎：突然発熱し，頭痛と食欲不振になります。

■その他

- ・白内障：とくに皮質白内障。長期にわたる処方により，白内障の進行を遅らせることが可能です。Natrum muriaticumなどの体質レメディを併用する場合もあります。また，ルテインなどのサプリメントも補助的に使用すると，より効果的な場合があります（Cak., Calc. f., Calc. p., Caust., Mag. c., Sep., Sil., Sulph.）。
- ・膀胱炎：突然，膀胱炎になり，頻回に尿意があります。尿は暗色で，強いアンモニア臭があります。

MODALITY

▶ 外気

Natrum carbonicum 炭酸ナトリウム $\text{Na}_2\text{CO}_3 \cdot \text{H}_2\text{O}$ [牛乳不耐症，踵の捻挫]

Sodium carbonate- $\text{Na}_2\text{CO}_3 \cdot \text{H}_2\text{O}$

BACK GROUND

Natrum carbonicumは，一般的に炭酸ソーダと呼ばれている炭酸ナトリウムです。現在の製法は，アンモニアを吸着させた飽和食塩水に，二酸化炭素を入れて，炭酸水素ナトリウムを沈殿させ，それを焙焼してつくります。吸湿性のある白色粉末で，水によく溶け



てアルカリ性を示します。水を含むと二酸化炭素と反応して，炭酸水素ナトリウムに戻ります。

炭酸ナトリウムは，ガラス，陶器，洗剤，石鹼，検査用試薬などの原料の1つとして，一般的に使われています。医療の分野では，かつて外用薬として湿疹，火傷などの皮膚疾患の治療に使われていました。もともと炭酸ナトリウムは，海水が二酸化炭素と反応してできるので，昔は海草を燃やして，その灰分から取りましたが，現在では工業的に上記の方法によって塩化ナトリウム，アンモニア，二酸化炭素から年間数千トンが生産されています。

FIRST PROVING

ハーネマン，Hering，Gross，Langhammerら

MIND

Natrum carbonicumタイプは，一般に手足が短い体型をしているとの記述が多く見られますが，いくつ

かの報告ではやせて細長い体型にも感受性が強いとされていますので、典型的な体型は問いません。

このタイプは、人に優しく、自己犠牲的な性格をしていて、周りの人に対して同情心が強い傾向があります。日常の職務も責任をもって、献身的にこなします。恋人に対しても献身的です。

このタイプは、ある種の上品さ、威厳、落ち着きがあり、自分の立場をわきまえて、淡々と職務をします。内気で、自分自身を抑制する傾向があるので、他人から見ると冷たくよそよそしく見えますが、内面は思いやりがあり、繊細です。

しかしながら、さまざまな面において適応力に欠けているために、厭世傾向があり、人と交流することを嫌います。人といっしょに居ても、特定の人や人種に対して感情的に我慢ができなくなることがありますが、そのような感情も人前では抑え隠してしまいます。多少 Staphysagria に近い面をもっています。それがストレスとなり、疲労し、イライラしてきます。

また、感覚神経過敏で、とくに聴覚過敏が目立ち、騒音や音楽に対しての許容力に欠けています。同じく炭素のレメディである Graphites も音や音楽に敏感です。このタイプは、音楽でもとくに心に触れる、ピアノの旋律のような音楽で涙を流すこともあります。

同じく Natrum のレメディである Natrum muriaticum のように、周りの人の評価にも敏感です。自分が思っているほどには、正しい評価を受けていないと感じる傾向があります。自分に尊敬の念を払ってもらえないと、それが心の痛みとなり、不安感や自信喪失につながります。そして、将来に不安を感じるようになって、自分の内面に引きこもってしまいます。この引きこもりも、他人に自分の価値観が馬鹿にされたり、拒絶されるよりは、威厳をもって自分の内面で対処しようとすることによって起こります。自分の価値観を知っているのは、自分だけだからです。

このような引きこもりの場合、Natrum muriaticum は過去を考え、Natrum carbonicum は未来を考えます。そして、日常の仕事などの実践的な行動によって、自分の問題に対処しようとします。Carbonicum の入ったレメディは、すべて実践的で、義務感に強く、自分の価値観をもっています。また、muriaticum が母を象徴するのに対し、carbonicum は、父を象徴します。それ故、人生の価値観を父から譲り受けていることがあり、しばしば父の死や見捨てられた後に、病的な状態に変化することがあります。

勉強などの知的な活動や直射日光によって、頭痛を起こす傾向があります。気力もなく、だんだんうつ状態になってきます。嵐が嫌いで、神経質になります。

もともと地に足のついた性格ですが、不安感から自分の居場所が不安定と感じるときには、その影響が踵の弱さとして現れてきます。

食べ物に対する適用力にも欠け、食物アレルギーを起こしやすく、とくに牛乳は受け入れることができません。

AFFINITY

Natrum carbonicum は、主に消化器系、粘膜、皮膚、運動器系、神経系、精神などに影響を与えます。

CLINICAL APPLICATIONS

消化器系

- ・消化不良：食後に胃が重い感じがします。おくびや放屁がたくさん出ます。腹部に圧痛があり、胃が悪いときには喉が渇きます。午前5時、午前10時、午後11時頃になると胃をつかまれるような空腹感を感じ、甘い物を食べると和らぎます。パンやジャガイモや甘い物を少量で頻回に摂る傾向があります。
- ・胃炎、胃潰瘍
- ・牛乳による下痢：とくに牛乳を飲むと下痢をするタイプの乳児で、わずかな音にもびっくりしてしまう場合。大人でも、ほんの少量の摂取で下痢になります。
- ・食事アレルギー
- ・過敏性腸症候群

呼吸器系

- ・喘息：早朝に悪化します。
- ・鼻感冒：鼻みずが悪臭がし、隙間風で悪化します。ときに、激しくくしゃみが出ることがあります。

泌尿生殖器系

- ・慢性膀胱炎：排尿の最後に痛みがあります。
- ・尿道炎

精神神経系

- ・頭痛：過度の学習などの知的活動、また長時間の直射日光の曝露、日射病後の後遺症によっても発症します。聴覚過敏になります。胃痛と頭痛が交互に起こることがあります。
- ・うつ状態、心気症
- ・疲労：長時間の直射日光の曝露や神経疲労によります。肢に力が入らずに重くだるく感じます。
- ・日射病後の体調不良
- ・多発性硬化症

関節

- ・踵の捻挫：踵が弱く、よく捻挫を繰り返す傾向があります。
- ・リウマチ：肩、腕、背中、仙骨などの痛みで、動く

と楽になります。

- ・肩こり：首の筋肉が凝ります。

■皮膚

- ・いぼ
- ・指先の湿疹
- ・ヘルペス

MODALITY

- 運動（関節の痛み）

- ❖ 太陽、暑い気候、過度の知的活動、寒い時期の隙間風、牛乳など

RELATIONS

- ・ Antidoted by : Camphora
- ・ It Antidotes : China
- ・ Complementary : Sepia, Kali salts.
- ・ Compatible : Calcarea carbonica, Nux vomica, Pulsatilla, Sepia, Sulphur

Natrum chloratum in muriaticum 天然塩 [長い悲しみ, 内向的, 傷つきやすい]

Natural salt-NaCl, etc.

BACK GROUND

Natrum muriaticum (mur.) は、岩塩または海水塩からつくられるレメディです。主成分は塩化ナトリウムで、岩塩の場合は、塩水湖の水が蒸発して形成された地層からとれるものが、原料となります。

天然塩成分の78%が塩化ナトリウムです。次いで塩化マグネシウム9.6%, 硫酸マグネシウム6%, 硫酸マグネシウム4%, 塩化カリウム2%, その他0.3%となっています。



天然塩の中には、80種類以上の元素が入っていることが確認されています。ナトリウム、クロール、マグネシウム、コバルト、銅、亜鉛など人体に欠かすことのできないミネラルはすべて含まれていて、ウランや金なども微量ながら含まれています。生体中には70種類以上の元素の存在が確認されています。ミネラル分が含まれている「にがり」は、古来ヨーロッパでは「Mother Liquor」、もしくは「Mother Water」

と呼ばれ、殺菌作用や身体を活性化させる力があることから、さまざまな治療に使われていました。いままでに、600種類以上の病気の治療に対して、にがりを使用して効果があったと報告されています。

塩は、体内でナトリウムイオンと塩素イオンの状態で存在しており、細胞の浸透圧を調整して細胞の働きを活発にし、血液を浄化します。また、栄養素の吸収や体の酸アルカリ平衡を保ち、解毒作用、神経伝達作用などにも大きく関与しています。もし塩分が不足すると新陳代謝が衰え、食欲が減退し、筋肉が弱り、心臓、肝臓などの働きが衰え、無気力になります。

一般医学では、塩は生理食塩水といった単純な使い方をしたり、最近では、にがりを使ったさまざまな治療も試みられています。にがりには、癌細胞サルコマ180をマウスに使用した研究で、抗癌作用があることがわかっています。ホメオパシーのレメディになると、やはり幅広い症状に使用されます。

FIRST PROVING

ハーネマン（『Chronic Diseases』初版）

MIND

典型的なNatrum mur.タイプの体型は、食欲が旺盛にもかかわらず、やせていることが多いです（とくに上半身）。肌は青白く、**冷え性**で、身体的にも精神的にもすぐに疲れてしまいます。顔は脂症で、しばしばにきびがあります。唇、とくに下唇は乾燥していて、舌には味蕾がところどころ、斑になっていることがあります。